基督教学研究

第 43 号

キリスト教学研究室創立 100 周年記念シンポジウム報 生の直中における信と知	告				
京都大学キリスト教学の歴史と課題 	柳	榮	_	•••	1
《キリスト教学》の再検討 有賀鐵太郎遺品資料を踏まえて ····· 安	酸	敏	眞		13
キリスト教学と宗教哲学との間 「キリスト教学」という隣人 ・・・・・・・ 杉	村	靖	彦		31
論 文 ドイツ自由主義神学におけるカーライル 小	柳	敦	史		43
ルターにおける信仰義認とキリスト神秘主義 武藤一雄との対話 須	藤	英	幸		67
研究ノート イエズス会日本コレジオの『講義要網』に見られる 天使と悪魔像について メナチェ・ダリオ	・アン	ノドレ	ノス	•••	89
南原繁の「宗教哲学」 批判主義と形而上学 塩	Ш	礼	佳		105
内村鑑三による終末論と罪の理解の関連性 ティエリ	・リヲ	トヤー	-ズ		121
彙 報					

彙 報

A. 2023 年度キリスト教学専修講義題目

津田謙治 教授

系共通講義: 「キリスト教学講義 A、B」

特殊講義:: 「初期キリスト教教理史Ⅱ/D、Ⅱ/E」

演習: 「教父学の古典的研究を読む II /A、II /B (H.R. Drobner, Lehrbuch

der Patrologie, 2011) 🛘

演習: 「キリスト教思想の諸問題」(大学院生の研究発表)

山田 順 講師

特殊講義:「都市ローマにおける初期キリスト教考古学・図像学研究とその

可能性」

杉村靖彦 講師

特殊講義: 「前期:告白・反省・自伝 — 「自己を語る」ことの宗教哲学

後期:西谷宗教哲学の研究(3)」

谷塚 巌 講師

特殊講義: 「キルケゴールの宗教思想とレトリック」

渡部和隆 講師

特殊講義: 「日本のキリスト教思想:無教会キリスト教を中心に」

淺野淳博 講師

演習: 「コロサイ書の緒論と講読」

平出貴大・波勢邦生 講師

演習: (前半) 宗教運動としての「終末論」

(後半) ルドルフ・ブルトマンの「終末論」

河崎 靖 講師

演習: 「ボンヘッファー関連に関するテキストをドイツ語で読む」

手島勲矢 講師

語学: 「古典へブライ語初級・中級文法」

B. 2023年度論文題目(2024年3月)

卒業論文

佐藤良磨「ジョン・ヒックの神義論と宗教多元主義仮説の理論的考察」

修士論文

中尾直通「証聖者マクシモスにおける〈神人的エネルゲイア〉」

課程博士論文

渡 邉 蘭 子 「後期アウグスティヌスにおける欲望の問題」

平出貴大 「宗教の根源への問い

――前期・中期パウル・ティリッヒの宗教哲学的思索 ――」

C. 2023 年度学術大会

第30回学術大会

2023 年 7 月 15 日(土) 京都大学文学部校舎 2 階・第 7 講義室/オンライン 香 西 信 「バルナバの手紙にみられる聖書解釈の特徴」 鬼 頭 葉 子 「キリスト教思想とケア」

第31回学術大会

2023 年 12 月 2 日(土) 京都大学文学部校舎 2 階・第 7 講義室/オンライン ティエリ・リチャーズ

「内村鑑三による終末論と罪の理解の関連性」

南 翔 一 朗 「キリスト教は倫理学の理論的議論にコミットできるか? —— 神学者ラッチョウによるシンガー批判とその有効性 ——」

京都大学基督教学会規約

- 1. 本会は京都大学基督教学会と称し、事務局を京都市左京区吉田本町 京都大学大学院 文学研究科キリスト教学研究室に置く。
- 2. 本会は基督教学研究の進展を目的とする。
- 3. 本会は前条の目的を達成するために以下の事業を行う。
 - (1) 研究集会、講演会などの開催
 - (2) 学会誌『基督教学研究』の発行
 - (3) 内外の研究機関及び研究者との相互交流
 - (4) その他の必要な事業
- 4. 本会は基督教学の研究に従事する者、もしくは本会の趣旨に賛同する者をもって構成する。
 - (1) 一般会員
 - (2) 学生会員 大学院学生及びこれに準ずる者。
 - (3)会友 本会の趣旨に賛同するもので、研究集会での発表の機会と学会誌の配布を受けることができる。

会友希望者は、委員会の承認により会友となることができる。2年以上会友であった者で、会員になることを希望する者は、会員2名の推薦により委員会の議を経て、総会で承認を受けるものとする。

- 5. 本会の経費は、会費、寄付金、その他の収入をもってこれに充てる。 会費として、会員は年5,000円、会友は年3,000円を納めるものとする。
- 6. 本会の運営のために次の委員を置く。
 - (1) 代表者(1名)
 - (2) 委 員(若干名)
 - (3) 監事(1名)
- 7. 本会は毎年総会を開き、会計及び一般報告を行い、必要事項を協議する。
- 8. 本規約は運営委員会の発議に基づき、総会において変更することができる。

附則

本規約は1998年12月施行、2008年7月改訂。

運営委員会

代表者: 勝村弘也

委 員:片柳榮一、勝村弘也、芦名定道、武藤慎一、岩城 聰、岩野祐介、津田謙治、

土井健司、近藤 剛、鬼頭葉子

監事:笠井惠二

執筆者

片 柳 榮 一 京都大学名誉教授

安 酸 敏 眞 北海学園大学学長

杉 村 靖 彦 京都大学教授

小 柳 敦 史 北海学園大学准教授

須 藤 英 幸 東京基督教大学准教授

メナチェ・タリオ・アントレス 京都大学大学院文学研究科後期課程

塩 川 礼 佳 京都大学大学院文学研究科後期課程

ティエリ・リチャーズ 京都大学大学院文学研究科後期課程

『基督教学研究』投稿規定

- 1. 寄稿者は本学会員にかぎる。
- 2. 内容は未発表の学術論文であること。採否ならびに掲載の時期は、査読委員による査読の報告に基づき、編集委員会が決定する。
- 3. 寄稿原稿は、論文については 400 字詰原稿用紙 40~50 枚 (註・図表などを含む) 相当、 研究については 30 枚相当とする。
- 4. 寄稿原稿の執筆細目および査読審査規定については、別途、原稿執筆要項等の内規にて定めることとする。
- 5. 寄稿原稿には、欧文タイトル、執筆者欧文氏名を付記すること。
- 6. 原稿が採用された場合、執筆者には抜刷30部を贈呈する。

(本規定は 2000 年 12 月 16 日から施行する)

第四十三号編集実務委員会

片 柳 榮 勝 弘 村 也 名 芦 定 道 武 藤 慎 城 聰 土 井 健 日 岩 野 祐 介 近 藤 剛 津 謙 治 \blacksquare 子 鬼 葉 頭

2024年3月21日印刷 2024年3月31日発行

定価 1,500 円

発行者 京都大学基督教学会

京都市左京区吉田本町 京都大学大学院文学研究科 キリスト教学研究室内

発行人 勝 村 弘 也

発売元 (株) 一 麦 出 版 社 札幌市南区北ノ沢 3 丁目 4-10

印刷所 (株) ア イ ワ ー ド

本誌の御註文は、最寄のキリスト教書店、もしくは、右記、京都大学基督教学会(振替01030-5-7207)へ、定価1,500円(送料当方負担)を添えてお申込みください。

JOURNAL

OF

CHRISTIAN STUDIES

KIRISUTOKYOGAKU KENKYU

Vol. 43 3, 2024

Contents
Faith and Knowledge in the Middle of our Life
—The History and Theme of the Christian Studies
in Kyoto University · · · · · KATAYANAGI Eiichi
Reexamination of "Christian Studies"
—In Light of Tetsutaro Ariga's Archival Remains
······ YASUKATA Toshimasa
Entre Études chrétiennes et Philosophie de la religion
—Département des Études chrétiennes comme
notre prochain · · · · SUGIMURA Yasuhiko
Carlyle im deutschen Liberalprotestantismus
KOYANAGI Atsushi
Justification of Faith and Christian Mysticism in Luther
—A Dialogue with Kazuo MUTO SUDO Hideyuki
The Conception of Angels and Demons in the Japanese
Translation of the Jesuit "Compendium"
Shigeru Nambara's Religious Philosophy
—Critical Philosophy and Metaphysics—
····· SHIOKAWA Hiroka
The Connection between Kanzo Uchimura's Eschatology
and his Understanding of Sin THIERRY Richards

THE SOCIETY OF CHRISTIAN STUDIES KYOTO UNIVERSITY

Kyoto Japan